

腔閉鎖術の手術を受けられる



患者用クリニカルパス P1/3

説明医師

説明看護師(外来)

看護師(病棟)




様へ

月日	月	日	月	日
経過	治療前日 (入院日)		当日術前	
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、不安が最小限となる		○性器出血が少量で新たな出血がみられない ○創部痛が最小限で経過する	
検査	・身長、体重測定			
食事	・夕食後絶食 ・21時以後の飲水は麻酔科の指示		絶飲食	
	朝食は 自宅で	 		
処置・観察	<ul style="list-style-type: none"> ・リストバンドを装着します(退院日まで) ・弾性ストッキングのサイズを測定し、お渡しします ・排尿後、膀胱内の残尿量をエコーで確認します ・必要時 除毛します 		<ul style="list-style-type: none"> 朝 浣腸します 午前中に診察があります 時間になれば看護師が手術室にご案内します 	
	夕食後 浣腸します		手術後以下の挿入物、装着物があります <ul style="list-style-type: none"> ・酸素マスク → ・心電図モニター → ・点滴の管 → ・尿道カテーテル → 	
状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります				
内服・点滴	<ul style="list-style-type: none"> 持参薬、お薬手帳を看護師にお渡しください 眠前下剤を服用します 		<ul style="list-style-type: none"> 手術室で点滴を開始します(手術が午後の場合は、病棟で点滴を開始します) 	
			<ul style="list-style-type: none"> 以下の点滴を行います ・持続点滴 → ・抗菌薬 → 	
行動・リハビリ	<ul style="list-style-type: none"> シャワー浴 洗髪をします 		<ul style="list-style-type: none"> 以下の手術準備をします ・手術着に着替え ・弾性ストッキング装着 ・入れ歯、アクセサリー、時計等の取り外し 	
	制限はありません		翌朝までベッド上安静です	
説明	<ul style="list-style-type: none"> 医師・麻酔科医より(外来又は入院時) ・治療計画について ・手術について ・麻酔について 		<ul style="list-style-type: none"> 医師より ・手術結果について 	
	<ul style="list-style-type: none"> 病棟・手術室看護師より ・入院生活について(患者用パス使用) ・手術について ・手術室持参物確認(テープ式オムツ・ナブキン) ・尿量測定方法について 		<ul style="list-style-type: none"> 看護師より ・術後の注意点について ・安静について ・下肢運動について 	
	<ul style="list-style-type: none"> 薬剤師より ・持参薬確認 ・使用薬剤について 			

*** 入院に際して、この用紙を必ずお持ちください**

* 入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。

* この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともあります。

月日	月 日	月 日	月 日
経過	術後 1 日目		術後 2 日目
目標	<ul style="list-style-type: none"> ○性器出血が少量で新たな出血がみられない ○排ガス、排便がある ○創部痛（下腹部痛）が緩和し、苦痛が最小限となる <ul style="list-style-type: none"> ○尿道カテーテル抜去後、尿意がある ○残尿が 50ml 以下となる ○排尿時痛、残尿感、発熱がない 		○退院後の生活上の注意点が理解できる
検査	 ・採血  ・採尿		
食事	昼より全粥食開始		退院日は朝食のみ
処置・観察	以下の挿入物、装着物があります ・酸素マスク → 取り外します ・心電図モニター → 取り外します ・点滴の管 → 点滴終了後、抜去します ・尿道カテーテル → 抜去します → 尿量測定します  創部を観察、必要時処置を行います		・退院時にリストバンドを外します
	状況に合わせて、体温・脈拍・血圧・酸素飽和度を測ります		
内服・点滴	 朝 点滴します		
行動・リハビリ	 午前中 全身清拭し手術着からパジャマに  着替えます	 創部の治癒状況に合わせて シャワー浴を再開します シャワー浴ができない場合は 看護師が洗髪します	 退院後シャワー浴継続して ください （入浴は医師の許可ができるまで できません）
	 医師の許可で座位になれます  午後より歩行を開始します		 朝食後退院です
	 ・尿道カテーテル抜去後はトイレで排尿できます ・ウオシュレット使用不可（医師許可出るまで）		
説明	 看護師より ・トイレウオシュレットの使用禁止について ・尿道カテーテル抜去後の尿量測定について		 医師より ・退院後の治療計画、療養上の 留意点について  看護師より ・退院後の療養生活について （退院療養計画をお渡しします）

